



日本医科大学(前期)

2023年2月2日実施

[I]

問 1 (1) b (2) b, c 問 2 a, e

問3 (1)e (2) b 問 4 (1) d (2) e (2) c (2) a

問7 (1) a (2) b 問 8 (1) c (2) e (3) c

間 6 (1) b

<講評>

間 5 (1) d

例年通り,発音・語彙に関する小問集合が出題された。また,年度によっては独立した大問で出 題されていた文法正誤問題は、昨年度と同じくこの大問の最後の 2 問に組み込まれる形で出題 された。

 $\lceil \Pi \rceil$

間 1 b, c 問 2 d 問3 a 間 4 a 間 5 b

間 7 d 間 8 d 問 9 b, c

問 10 1 protested 2 acknowledge 3 preventing 4 requires 5 run

問 11 番号:8

内容:自分がいかに知的で、創造性があり、魅力的かということにまったく気づいておら ず,他者がどれだけ試みようともその見方を変えさせることができないという,実 際の能力が自信を上回った状態。

問 12 番号:13

内容:自分に能力に自身を持ちながらも、正しい解決策には至れないかもしれないし、あ るいはそもそも取り組むべき問題が正しくないかもしれないといったことを認め る謙虚さを持つこと。

問 13 (え)

問14 自分の能力について不安に思い絶えず疑問視し続ける気持ちが,成功を導く場合があるの かどうかを調べるため。

問 15 記号:(う)

理由:第19~21 段落にかけて、自己の能力に疑問を持つことのメリットが3つ述べられ ているから。

<講評>

昨年度と同じく、記述式長文・マーク式長文・適語補充の各スタイルを1つの大問に併合した出 題形式が引き続き踏襲された。文章量も昨年度と同じく、問題用紙 4 ページ分をフルに使った 超長文であり、集中力を絶やさずに読み通せるかが肝となる。 昨年度は後期のみ、マーク式問題 の選択肢が5択に増加していたが、今回は再び4択に戻った。また、例年通り Choose ALL型 の内容一致問題が2問出題された。

(解答例 1)

I am likely to have the imposter syndrome when I am spoken to by a stranger in English. I have long studied in order to enter medical school, so my English skills may be above average. However, when it comes to talking to a foreigner right before my eyes, I will hesitate to use my English for fear of being unable to making myself understood.

As a solution to this, firstly, I have to attain confident humility, as suggested in the article. Admitting that I'm lacking in enough expertise to lead a smooth conversation, I should be partly confident in my own learning. That "knowledge of ignorance" urges me to go through more practical experiences, which will lead me to grow as a person.

(124 words)

(解答例 2)

I am an indecisive and unconfident person by nature. Suppose I work as a physician in the future, I may be faced with the decision of whether to continue administering a drug with strong side effects or whether the treatment should be discontinued due to the severity of the side effects.

However, after reading the English text, I realized the importance of having faith in myself, even if I am doubtful about my decision. Therefore, I should believe in myself, while keeping my eyes on the advice of senior doctors and the patient's condition, and constantly reviewing whether my decision is appropriate or not.

(104 words)

<講評>

大間 II で論じられている imposter syndrome について,あなた自身がそれに陥る可能性の高い状況を挙げ,その場合にどのように対処するかを,大間 II で読み解いた内容をベースに論述する問題。問題文に "by following what you have learned from the text in [II]" と明記されている通り,この本文を通じて何を学んだのかということを答案に織り込まなければならず,テクストをきちんと読解できたかどうかが英作文を書くためのスタートラインとなる。

【総評】

大問構成・出題形式ともに昨年度と同一。日本医科大学の内容一致問題は例年、細部の検討が求められる難問が多いが、今回は Choose ALL の問題も含め難易度は低めであった。選択肢も 5 択から 4 択に戻り、全体として易化したと言える。一次通過ラインは、他科目との兼ね合いもあるが 65~70%程度か。

聖マリアンナ医科大学[後期]模試**2.18**®

科 目 英/数/化/生/物 申込締切 2月15日(水)20:00

会場 東京/大阪/福岡

昭和大学医学部[Ⅱ期]模試2.27ょ

科 目 英/数/化/生/物 申込締切 2月24日(金)20:00

会場 東京/大阪/福岡 対 象 高3生・高卒生対象

料 金 6,600円(税込)

ニロイールング ・ ※内容は変更になる場合がございます。最新の情報はホームページよりご確認ください。 ♪



医大別直前講習会(後期)

- 埼玉医科大学(後期)
- 昭和大学(Ⅱ期)
- 聖マリアンナ医科大学(後期)
- 日本医科大学(後期)
- 日本大学(N2)
- 金沢医科大学(後期)
- 藤田医科大学(後期)

◆各講座の時間割・受講料・会場についてはHPでご確認ください。 グ

本解答速報の内容に関するお問合せは





医学部専門予備校 英進館メビオ福岡校 https:

0120-192-215









